

(全国古民家再生協会 岡山第二支部 1月例会) 議事録

記録日：2017年1月25日

記録者：正田 順也

団体名	一般社団法人全国古民家再生協会 岡山第二支部
開催日時	2017年1月25日(水) 18:30~20:30
開催場所	岡山県生涯学習センター ミーティング室4
出席者	正田順也、那須史郎、森本一、藤井正光、石田均 オブザーバー) 常本厚志、小堀響、高木誠、吉澤明宏
議事	<p>1, 開会宣言・出席者確認 支部長 正田 順也</p> <p>2, 支部長挨拶 支部長 正田 順也 明けましておめでとうございます。最近の事務局の問合せで2件、古民家カフェの住居兼店舗を探している方や東京からの移住をお考えの方からの問い合わせがあった。古民家の物件が照会できずそのままの状態だが、不動産の問合せに対応できる体制が必要かと思いました。また、大きな方向性では国の空き家対策や耐震、地方創生や若手職人の育成など今年は大きく動き出す年になると思います。本日は長丁場になりますが宜しくお願い致します。</p> <p>3, 前回議事録の確認 支部長 正田 順也 前回議事録の確認を行う。</p> <p>4, 議題並びに資料の確認</p> <p>5, 会員の近況報告(先月の活動や自己紹介) 各参加者 各会員の近況報告や自己紹介を行う。</p> <p>6, 本会報告事項 支部長 正田 順也 本報6-1 第7回全国会員大会に関して 2月3日に全国大会が開催されます。今回参加者は、私と那須さん、藤井さんの3名です。経営セミナーからロングステイセミナーなどもあり充実した大会になります。大会当初は数名から始まりましたが、今では200名を超える参加者と聞いております。是非、全国の仲間との交流も図れますので来年度はご参加をお願い致します。</p> <p>本報6-2 2017年度新入会員説明会に関して 入会希望者は全国再生協会の説明会に参加して頂くことになります。会員に古民家協会の理念や方針を共有し入会をして頂くための説明会です。入会は4月10月の年二回になります。オブザーバーの皆さまも是非会員になり一緒に活動をしましょう!</p> <p>本報6-3 その他</p>

- 7, 事務局報告事項 支部長 正田 順也
- 事報 7-1 日本伝統再築士会（インストラクター）募集に関して
全国大会の2月3日に日本伝統再築士会が設立されます。再築基準に沿った古民家の再築提案が行えるよう建築士会と同様に伝統分野で活躍できる団体です。各県で古民家再生協会と連携して活動が出来る会員様を募集しております。
- 事報 7-2 全国古民家活用推進協会 支部募集に関して
全国の再生協会に所属する不動産業者を中心に地域の古民家の流通を目指し活動の出来る会員様は是非参加下さい。取り急ぎ、全国大会にて説明を聞いて会員様にもご紹介いたします。
- 事報 7-3 新民家推進協会募集に関して
先ほど同様、古材の活用や地域の木材を取り入れた新築住宅を作る新民家推進協会もあります。
- 事報 7-4 動的支部・床下支部推進に関して
古民家鑑定後の耐震診断には必ず必要な団体で各県での設置が出来ればと考えております。現在の岡山では県外から診断士を依頼をしないとイケない状況です。リフォーム瑕疵保険の付与の徹底にも必要な団体ですので、取り組みたい事業者は是非声掛け下さい。
- 事報 7-5 古民家動的耐震診断士名称変更に関して
動的耐震の名称が変わりましたのでご報告いたします。合わせて診断システムの説明会も2月3日に行われます。
- 事報 7-6 メディア掲載のお知らせ
各県協会の活動を紹介します。
- 事報 7-7 その他
- 8, 支部報告事項
- 支部 8-1 岡山第二支部 ジャパトラ配布状況
配布状況を説明。銀行関係で JA 岡山西の配布が出来ていないので、森本社長にジャパトラ配布協力を依頼する。（3 2店舗）
- 支部 8-2 ジャパトラ 1月号 只今修行中へ掲載 森本工務店様（神田さん）
森本工務店の新人大工の神田さんがジャパトラの只今修行中にて紹介されました。まだ2年目の大工さんで掃除や挨拶などの大切さなど素晴らしい指導だと思えます。
- 支部 8-3 岡山県の住生活基本計画への働きかけの成果
昨年、森本社長の協力で岡山県の住生活基本計画の素案に意見を出して頂き空き家対策などに古民家などの再生などについての方針・施策を盛り込んで頂いた。元の素案では、古民家は空き家とひとくくりになっていたが活動をした成果です。今後、岡山県の5年間の政策で古民家に係る活動が活発になると考えられます。

支部8-4 岡山県の住生活基本計画へのパブリックコメントの発信
同上に続き、住生活基本計画のパブリックコメントがあり、古民家再生協会として1月15日に意見や質問を26項目提出いたしました。パブリックコメントでは素案に採用される事は少ないが、一つでも古民家や住教育や古材の活用などについて考えが入れればよいと思います。

支報8-5 平成の大工棟梁検定 採点方法の検討会議参加について
今月の18日に大工棟梁検定の採点方法の検討会議に参加してまいりました。技能検定ではない、大工棟梁の礼儀や道具の扱いなどについても採点基準があります。大工を夢のある仕事にするため、職人さん自体のレベルアップや待遇改善にも繋がればと思います。

支報8-6 平成の大工棟梁検定の参加希望について
事業者会員の方は本年度に大工棟梁検定を行いますので是非登録下さい。

支報8-7 リフォーム瑕疵保険の今後の方針について
今後リフォーム瑕疵保険は義務化の方向に向かいます。古民家再生協会ではリフォーム団体登録に向けリフォーム瑕疵保険の加入に向け活動をします。一度も保険を掛けた事のない事業者様は会社の経営にも関わりますが是非、保険の加入をお願い致します。

支報8-8 その他

9, 審議事項 支部長 正田 順也
審議9-1 シルバー人材センターへの古材鑑定講習の日程（仮日程3月22日）
シルバー人材センターとの提携により古材鑑定の講習を行い、シルバー人材での古材の鑑定が出来る体制を整えていきます。高年齢層の就労支援の視点や古民家のネットワークを広げる意味でも活動をして参ります。

10, 確認事項 支部長 正田 順也
確認10-1 その他

11, 学習プログラム 支部長 正田 順也
古民家問題についての意見交換
・テーマ 不動産
不動産屋の間では古民家はクレームも多く面倒な物件という認識がある。また、建築のスキルが無く担当者が悪い対応をしている例もある。これから不動産分野はインスペクションが必須になってくる。しっかり、技術的な面は協会のメンバーとの協力も得て、しっかりした対応をするのが良いと思う。最近では空き家も多く、古民家の管理も進んでいる。住宅瑕疵保険についてもこれからは必要か。古民家の流通においても物件を掲載したくないなど問題点も多い。など意見が出る。

・テーマ 空き家問題
笠岡では立派な家が空き家になっている場所がある。空き家だと家も傷むので、活用方法が無いかと考える。最近では空き家の管理が出来ず解体する建物が多く、解体業者も増えている。
笠岡市へジャパトラなどを持参する時に会員の石田さんと一緒に行く。

	<p>・テーマ 耐震 伝統工法の耐震を見るときに柱の太さなど現実的でない基準もある在来工法は分かるが伝統工法についてはまだ分からない。</p> <p>12, その他 次月の日程と場所 2月15日18:30~20:30 岡山県生涯学習センター</p> <p>13, 閉会宣言</p>
決定事項	古材鑑定講習の仮日程の決定
次月開催日時	2017年2月15日(水) 18:30~20:30
次月開催場所	岡山県生涯学習センター ミーティングルーム室4
次月議事内容	全国大会での情報の提供